

## 記載上の注意事項

### (1) 履歴書 (別紙様式1)

- ①学歴欄には、高等学校卒業以降の学歴を記入し、卒業、修了、中途退学について明記すること。
- ②学位名欄には、授与された大学名を ( ) 書きで併記すること。
- ③職歴欄には、所属講座や部署名等を記入し、退職、転勤、昇任について明記すること。
- ④加入学会欄には、学会名および役職名を記入すること。
- ⑤記載内容を確認し、自筆署名をすること。

### (2) 業績目録

A4判の用紙に以下の順序で記入すること。なお、業績は年代順に記載し、各区分ごとに番号付すこと。

#### ①学術論文、症例報告、総説

次に掲げる区分により、英(欧)文論文、邦文論文の順で記載すること。

- (i) 学術論文: 年代順に、番号、著者全員の氏名(英文の場合は、名はイニシャル)、論文タイトル名、雑誌名、発行年(西暦)、巻、ページ(始めと終わり)の順で記載し、本人の名前にアンダーラインを引き、corresponding authorに\*印を付すこと。掲載前の論文については、掲載証明のあるものを除き記載しないこと。なお、掲載証明を添付すること。オンラインでのみ公表されている場合は、URLアドレスを記載すること。

#### 【記載例】

1. Jurassic MM, Gibson G\*, Orner MB, Wehler CJ, Jones JA, Cabral HJ. Topical fluoride effectiveness in high caries risk adults. J Dent Res. 2022;101:898-904.

- (ii) 症例報告: 前記の「学術論文」に準じて記載すること。
- (iii) 総説: 前記の「学術論文」に準じて記載すること。

#### ②著書

- (i) 編集書の場合: 編者名、発行年(西暦)、書名、出版社名、発行地、総ページ数を記載すること。
- (ii) 単行本への寄稿論文の場合: 執筆者名、発行年(西暦)、論文タイトル名、著書名(編者名)、出版社名、発行地、記載ページ(始めと終わり)を記載すること。
- (iii) 単行本として発刊された抄録集(proceedings)の場合: 執筆者名、発行年(西暦)、論文タイトル名、著書名(編者名)、出版社名、発行地、記載ページ(始めと終わり)を記載すること。

#### ③翻訳書

前記の「著書」に準じて記載のこと。ただし、原著の書名、著者名、出版社名、発行地も併記すること。

なお、①学術論文、症例報告、総説の英(欧)文論文については、Impact Factor (IF)、被引用回数 (Citations: CI)等の集計のため、別紙様式2-1、2-2、2-3にもそれぞれ記入すること。その際、2025年度版のIF(小数点以下第1位まで)、CIを記載すること。CIについてはWeb of Scienceより抽出したものとする。

(3) 学会発表目録

A4判の用紙に2016年4月以降のものを、招待発表（特別講演、シンポジウム報告等）と一般発表に分け記載すること。それぞれ年代順に通し番号を付け、発表者全員の氏名（英文の場合、名はイニシャル）、発表タイトル、学会名、発表年月日、開催地名を記載し、本人の名前にアンダーラインを引くこと。なお、一般発表については国際学会での発表のみ記載すること。

(4) 主要学術論文10編の別刷（各6部、コピー可）

業績目録中の主要学術論文10編の番号に○印を付し、その別刷各6部（コピー可）を添付すること。

(5) 現在までの主な研究、教育、および臨床の内容

A4判の用紙に、3,000字程度に要約し、学位指導の実績等も具体的に記載すること。

(6) 臨床症例

直近3年間（2023年4月～2026年3月）に当該領域で専門診療を行った症例のリストと代表6症例の概要を作成すること。記載形式は自由とするが、日付、性別、年齢、障害の種類、治療内容を含めること。

(7) 研究、教育（学部および大学院教育）、臨床および講座運営に対する抱負

A4判の用紙に、3,000字程度に要約し、記載すること。

(8) 科学研究費補助金・各種研究助成金等外部資金の獲得・受領状況（別紙様式3）

①2016年4月以降の獲得状況を直接経費、間接経費に分け記載すること。

②分担者としての助成金については、分担者として助成金を単独で直接受領した場合のみ記載し、その分担金額を記載すること。

(9) 発表論文、外部資金獲得状況（別紙様式4）

① 現在までに発表した論文、獲得した外部資金について記載すること。

② h-indexについては、Scopus、Google Scholar、ResearchGateで示されるh-indexの数値は用いず、Web of Scienceの被引用数（CI）を基に算出された数値を用いてください。

(10) 特許等の取得および出願状況

(11) 歯科医師免許証の写し

(12) 関連する資格（認定医、専門医、指導医など）の証書の写し

(13) 推薦者のある場合は、その推薦状（ただし推薦者は個人に限る）

## その他の留意事項

※ 選考過程中に応募を取り下げの場合には、以下の問い合わせ先にご連絡下さい。

(問い合わせ先)

大阪大学歯学研究科総務課人事係

TEL: 06-6879-2833

E-mail: si-soumu-jinji@office.osaka-u.ac.jp

### 【参考】

h-index (h指数) について

研究者の研究成果を定量化する指標の一つで、「発表した論文のうち、被引用数がh回以上ある論文がh本以上ある場合、これを満たす数値hがその研究者のh-indexとなる」とされています。

計算: 研究者(または論文集)がそれぞれ N 回以上引用されている N 本の論文を発表している場合、h-index は N になります。h-index は、Web of Science の被引用数データに基づきます。書籍や索引付けが行われていない情報源への引用は含まれません。h-index は、Web of Science Core Collectionの購読レベルと選択したタイムスパンに基づきます。

“Web of Science Core Collection: h-index とは” より